

(様式1)

学校名	福島県立岩瀬農業高等学校	校長	大和田 範雄
住所	岩瀬郡鏡石町桜町207		
TEL	0248-62-3145	ホームページアドレス	http://www.iwase-ah.fks.ed.jp

生物生産科の取組み

《取組みの概要》

本校は、来年度創立110周年を迎える伝統ある農業高校です。6学科のうちの一つである生物生産科では、2年次から二つのコースに分かれます。動物科学コースでは県内の農業高校で唯一ホルスタインの飼育管理を行っており、昨年秋に開催された全日本ホルスタイン共進会に「高校特別枠」で参加しました。また植物科学コースでは、本校の地元である鏡石町との連携事業として「かがみいし田んぼアート」の作成をしています。

《内 容》

まず、全日本ホルスタイン共進会です。

共進会は、乳牛の資質向上や酪農家や関係者の技術研鑽の場として開催されます。3年酪農専攻生は、この大会に向けて長い時間をかけ、牛の管理に取り組んできました。生徒の家庭のほとんどは農家ではなく、酪農家の家庭の生徒は全くおらず、牛に触るのも初めてという中でのスタートだっただけに、大会準備に取り組む生徒たちの姿に成長と頼もしさを感じました。



【大会の様子】

大会結果は一等賞でした。北海道で牛とともに過ごした11日間は、とても良い経験と思い出になりました。



【完成したアート】

田んぼアートの取組みは今年で5年目になりました。生物生産科の作物専攻班が、町から預かった種子から苗を育て、環境工学科の測量専攻班の計測に従い鏡石駅西側にある図書館近くの田んぼに植えます。苗が成長するにつれ少しずつ絵柄が明確になり、完成したアートは町民のみならず、訪れる多くの観光客の目を楽しませます。

全校生の35%が列車通学で鏡石駅を利用します。地元の高校生として、利用者として、この活動をとおして町の活性化に貢献できればと思っています。

《みんなの感想》

- 全国から集まる素晴らしい牛を見て勉強になった。(ホルスタイン共進会)
- 疲れたけど良い経験となった。(ホルスタイン共進会)
- 日に日に絵柄がはっきりしてきて面白かった。(田んぼアート)
- たくさんの人に見ただけ嬉しかった。(田んぼアート)